

静岡新聞朝刊

看護師、薬剤師「つながる会」活動について

医療、介護連携を確認

県地域包括 ケア会議 18年度計画改定向け

県内の医療、介護、福祉関連の26団体が一堂に集まる「地域包括ケア推進ネットワーク会議」が13日、静岡市葵区で開かれた。2018年度に同時改定する県の医療、介護計画の方向性を確認し、地

域包括ケアに欠かせない多職種連携の事例発表を行った。

県は保健医療計画と長寿者保健福祉計画を18年度に改定する。団塊世代が後期高齢者になる25年に向け、医療と介護の連携体制を構

築する重要な計画と位置付けられている。会議では、市町や地域包括支援センターが主催する「地域ケア会議」を推進して関係団

体との連携を図るなど、二つの計画の具体的な在り方について、

県職員が方針を示した。

事例発表では、磐田市と森町の看護師、薬剤師の連携組織「つながる会」が活動を紹介し、多職種連携をPRすることは患者や家族の安心につながると呼び掛けた。

(政治部・山下奈津美)

つながる会発

